

記録的な豪雨により 町内各地で甚大な被害



8月9日からの断続的な降雨により、13日未明に写真中央部を流れる富津内川が氾濫。水は約1.5mにわたってあふれ、道路や田畑の冠水、下山内町内の家屋への浸水など、甚大な被害が発生しました。(写真は秋田県防災ヘリから、8月13日午前11時ころ撮影。秋田県総務部総合防災課提供)

内川川、富津内川が氾濫 冠水や浸水被害が発生

8月9日から断続的に降り続いた雨は、12日夜遅くから13日未明にかけてピークを迎え、12日午後10時から13日午前2時までの4時間降水量は、アメダス五城目観測所で116.5mmを記録。また、12日午後10時から午後11時までの1時間の降水量は、観測史上最大となる65.5mmを記録するなど、町内各地で猛烈な雨に見舞われました。

町では、12日午前9時に避難情報を発令し、より多くの避難所を開設するなどの対応をしてきましたが、内川川と富津内川で氾濫が発生したため、内川地区には13日午前0時30分、富津内地区には午前1時15分に、「警戒レベル5 緊急安全確保」を発令しました。

内川川は約4.5m、富津内川は約1.5mにわたり水があふれ、周囲の湯ノ又町内や下山内町内を中心に、住宅への浸水が発生。小屋なども合わせ、町内の201棟が浸水による被害を受けました。

また、冠水や土砂崩れによる道路の一時通行止め、田畑への冠水や土砂の流入など、町内各地で甚大な被害が発生しました。

豪雨による災害の お見舞いを申し上げます

8月9日から13日にかけて本町を襲いました豪雨により、思いがけぬ被害に遭われました方々に対しまして、心よりお見舞い申し上げます。

このたびの豪雨では、町内の広範囲の住宅で床上床下浸水が発生するなど、多くの町民の皆さまが被災されました。

また、町内の国道、県道、町道では排水不良による浸水や、小規模な土砂災害が各地で発生し、住民生活に大きな影響が出ております。

町としても、被災された皆さまが一刻も早く元の穏やかな暮らしを取り戻されますよう全力で支援に取り組んでまいります。

どうかご無理なさいませんよう、くれぐれもご自愛ください。皆様の安全と1日も早い復旧をお祈り申し上げます。

五城目町長

渡邊 彦兵衛